

登録コード	SB702200		開講年度	2026				
授業題目	アドバンス演習・実験・実習					担当教員	奥山 和美	
英文授業名	Advanced Exercise for Physical Science					副担当		
単位数	1	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学年	2年
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	受講生が自ら興味のある物理学のテーマに基づいてテキストを選び，輪講を行う。輪講とは，決められた文献を予め皆が読んできて，発表者がその内容を紹介し，分からない点などを質問・議論して理解を深めていくものである。							
(5)授業のキーワード	物理学の知識，論理的な思考							
(6)授業計画	第1回 ガイダンス（テキストの選定・輪講の方法・グループ分け・スケジュール） 第2回～第15回 テキストを使用して輪講を行う。 輪講は基本的に毎週定期的に行うが，実施方式，場所，曜日時限は初回到相談して決める。 第15回目に授業の最後の15分で授業アンケートを実施する。							
(7)成績評価の方法	輪講における発表内容や，質問や議論への参加の様子を総合的に評価する。							
(8)成績評価の基準	100点満点の評点で成績評価を行い，秀(S)：90点以上，優(A)：80点以上90点未満，良(B)：70点以上80点未満，可(C)：60点以上70点未満，不可(D)：50点以上60点未満，不可(F)：50点未満，とする。							
(9)事前事後学習の内容	次回どこまで進むかを指示するので，発表担当者であってもなくてもしっかりと予習する。授業後は，質問や議論を思い出して復習する。							
(10)履修上の注意								
(11)質問,相談への対応	適宜対応する。							
【教科書】	過去に輪講に使用した教科書： ファインマン物理学III・電磁気学（岩波書店）							
【参考書】	なし							